

症例報告：尿失禁

ペットの種類 = ゴールデンレトリバー 性別 = メス 生年月日
= 15才 体重 = 25kg

【相談内容】尿失禁

病院ではどこも、悪い所は見つからず、膀胱炎でもありません。
熟睡している時は大量に失禁を起こし、普段のお昼寝などは直
径 10センチ弱くらいの跡がトイレマットに染み出ています。

【その他の所見】

胃 = 胃は丈夫

大便 = 普通便

小便 = 尿の色が薄い

主食 = ドライフード

食欲 = あり

体力 = あり

【考察】

固摂作用の低下が疑われる。この作用は、漏れ出ないようにする力・正常の場所に保持する力を言います。この作用が低下すると、血管から水分が漏れ出て、浮腫を生じたり、出血し易くなったりします。また、下垂症状も現れてしまいます。

主に、腎の症状があるため、腎気不固とみて処方を考えます。腎気不固とは、腎の固摂作用の低下が原因で起こる症状です。つまり、尿関係の症状と言えましょう。

【処方内容】

六味地黄丸（合） 補中益気湯（合） 桂枝加竜骨牡蛎湯（加）
桑螵蛸

服用2ヶ月間は、目立った症状はなし。

服用3ヶ月後、おねしょの回数のが低下。

服用4ヶ月後、尿の症状は改善。その後、減量し徐々に漢方薬も止めていく方針。

【処方薬の解説】

六味地黄丸

補腎薬の代表で、加齢による症状に使われる漢方薬です。腎虚がある場合の第一選択です。この場合は、八味地黄丸でも良いかもしれません。

補中益気湯

気虚かつ固摂作用が低下している場合には、よく使われます。補気薬なので、後天の精を補い、腎虚にも間接的にも作用していく

ために配合しました。

桂枝加竜骨牡蛎湯

子供の夜尿症・夜泣きに使われます。精神的な神経の興奮からの夜尿症に使用する事が多いでしょう。腎虚になると、五行説では、恐れやすくなるので、処方されておれております。

桑螵蛸

性味は甘鹹・平、帰経は肝腎とされます。

効能は補腎助陽、固精縮尿で、遺精・頻尿・尿失禁・早漏など腎から漏れ出るような症状に使う収澁薬です。